

大房岬自然の家 年間プログラムのご案内

豆っこひろば ※未就学児(6歳まで)とその保護者

“親子で楽しむ自然とのふれあいの時間”と“お父さん・お母さん同士の交流の場”を目的とした年間プログラムです。親子で自然の中へ出かけてみませんか？南房総の自然の魅力や、一緒に子育てのお話ができる仲間に出会えるはず。ぜひお気軽にご参加ください♪

【日にち】

◆4/16(日)◆5/21(土) ◆10/20(金) ◆11/10(金)
◆12/17(日)◆3/21(水・祝)



岬の楽校(小学生)

自然の中で思いっきり遊びます!!初めてのことに挑戦したり、新しい友達を作ったり、「遊び」の中で育まれる「人と自然」、「人と人」の関係を大切にしています。ドキドキ・ワクワクの体験がたくさん待っていますよ☆

【日にち】

◆4/22(土) ◆5/13(土) ◆10/21(土) ◆11/11(土)
◆12/9(土) ◆2/4(日) ◆3/3(土)~4(日)※1泊2日

ソトごはん倶楽部(どなたでも)

お日様の下、皆で作って食べる「ソトごはん」の味は格別!ゲッチョーやドラム缶などアウトドアならではの道具を使って調理しますよ!!家族やお友達と一緒に、大房岬で「ソトごはん」をぜひ味わってください♪!

【日にち】

◆5/3(水・祝) ◆6/4(日) ◆10/8(日)
◆11/4(土) ◆3/11(日)



プラネタリウム(どなたでも)

季節の移り変わりに合わせて、夜空に浮かぶ星も変化します。それぞれの季節の代表的な星座や星たちをぜひ見つけに来てください!小さいお子様~大人の方まで、どなたでもご参加いただけますよ♪

【日にち】

◆5/3(水・祝) ◆6/4(日) ◆10/8(日)
◆11/4(土) ◆3/11(日)



その他、「磯の生き物発見ツアー」や大人の方・ご家族向けプログラムなど様々なイベントを予定しています。詳しくは大房岬自然の家HP、チラシ等をご覧ください☆ ご予約、お問い合わせは下記まで♪

イベント用 facebook ページ!⇒

南房総自然体験

facebook ページで

検索

「南房総で自然体験

野遊び倶楽部」



【発行元】南房総市大房岬自然の家(所長 神保 清司)

(指定管理者) NPO 法人千葉自然学校

〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23

メール: taibusamisaki@chiba-ns.net

電話: 0470-33-4561 FAX: 0470-33-4564

ホームページ: http://taibusa.jp/

はなっと・・・房州弁で「岬(先端)」。大房岬から、たくさんの耳よりな情報をみなさんにお届けします!

【春号/NO.85】



はなっと通信



たいぶさ 大房岬の近況報告



春と言えは桜。4月8日にさくらフェスタ開催予定!

朝晩の寒さもだいぶ緩み、大房岬でも春の訪れを本格的に感じられるようになってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、春と言えば「別れと出会い」そして「終わりと始まり」の季節でもあります。昨年度大房岬に訪れた当時6年生だった千葉市の子どもたちは小学校を卒業し、中学生になったことでしょう。また、この4月に利用予定の新中学1年生は、新しい出会いと環境の中でドキドキしながら大房岬を訪れることでしょう。

私たちスタッフも昨年度の出来事や思い出を振り返りつつ、年度の切り替え期を過ごしております。

「大房岬に来て良かった!」と言ってもらえるようにするために、新年度に向けて準備を進めております。活動内容など、ご利用にあたってわからないことなどがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。どなた様にとっても良い新年度になりますように。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

所長の目線

今年に入ってから我が家の子供達に家庭の中のお手伝いを頻繁にさせています。11歳と9歳の姉妹は、何ができて何ができないのかを知るためです。言い方を換えれば親として何を教え伝えていないのかを知るためです。どんな手伝いをさせているか具体的にあげると、米とぎと炊飯器へのセット、食器を洗い拭いてしまうこと、仏壇へのお供え、玄関のほうき掛け、猫のトイレの世話、生ごみのコンポストへ投入、畑からちょっとした野菜を採って来ること、料理の補助といったところでしょうか。毎日すべてをやるわけではないので出来る時にできることを手伝うといった具合です。

子どもが自分でできることが増えると親も子供を頼りにして任せることが増えます。お手伝いで学ぶことは沢山ありますが、一番の学びは「誰かに必要とされることの喜びと誇り」を経験することかなと思います。生きる力の不足が問題視されて久しいですが、家庭でのお手伝い経験や環境が大きいなあと感じます。昨今の社会状況から云えば「子ども食堂」などで経験できる様にする必要があるのでしょうか。



●休所日情報● 4月~6月の休所日は次の通りです。

4月12日(水)、13日(木)、5月15日(月)、6月5日(月)



新規プログラム紹介

29年度より3つの新しい
プログラムが加わりました♪
雨プログラムがより充実！！
ぜひチェックしてみてください！

★ウィンドチャイム★

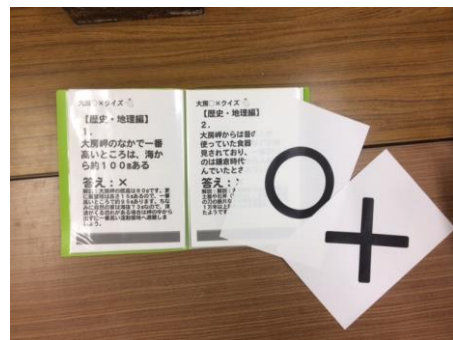
海に囲まれた大房岬。浜辺には、貝殻やビーチグラスなど海からの
おくり物がたくさん打ち上がります。そんな浜辺に打ちあがった漂着
物でクラフトをしませんか？麻ヒモで貝殻などを巻き付けて、すだれ
状にし、木につると『ウィンドチャイム』の完成です。

風に揺られて鳴る貝殻の音はなんとも心地よい音です。家に居なが
ら海を感じさせてくれますよ。



★大房〇×クイズ★

大房岬の自然、歴史などについて知りたい。そんな時に、楽しく学べ
るのが「大房〇×クイズ」です。一度に大人数（200人まで）で、室内・
室外問わず少し空いた時間に実施可能です。歴史・地理編、自然の家編、
植物編、動物編、南房総の暮らし編の5分野、全30問から構成されて
います。30問の中にはスタッフに関するクイズ、スタッフチャンスも
ありますので楽しみに。是非ご活用ください。



★大房すごろく★

「大房岬に到着！でも雨が降っていて外に行けない…」「岬探検の
前に事前学習として大房岬について知りたい！」という時にうって
つけなのが、この「大房すごろく」です。ルールはいたって簡単。
すごろくをふって出た目の数だけコマを進めていだけ！進めてい
く中で大房岬にまつわるマスがたくさん出てくるので、大房岬につ
いて楽しみながら学ぶことができますよ♪



ごはんのはなし

●○● 千葉の郷土料理“性学もち” ●○●

「千葉の郷土料理」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？魚や落花生を使った料理、太巻き寿
司や菜花料理など様々ありますが、県内には「性学もち」という料理があります。これは、江戸時代末
期に農政学者・大原幽学が地域の農民に伝えたと言われる“うるち米”を使ったお餅です。主に香取、海
匝地域を中心に広まっていますが、のど越しが良く、のどに詰まりにくいのでご年配の方にも食べやす
いと注目を浴びています。食べ方もあんこにからめたり、お雑煮やお汁粉に入れたりとお餅代わりに使
えます。

そんな性学もちが「ろくすけもち」の名前で自然の家の食事メニューとして登場します。どんな形で
出てくるかは楽しみに！食事を通して千葉の伝統を感じてもらえたらと思います。 山崎（だいすけ）



スイーツや副菜
にも good！

みなみぼうそう 南房総の匠に聴く

vol. ⑱ 岩井民宿組合



組合長
青木 敏夫さん

Q「岩井民宿組合」ではどんな体験ができますか？

南房総市富山町の岩井海岸沿いには多くの民宿があり、古く
から臨海学校の受け入れや、大学生の部活動・サークル合宿の受
け入れ地として賑わってきました。

体験を希望される団体さんには、びわの選別体験、ジャガイモ
掘りなどの農業体験、房州うちわづくりなどの伝統文化に触れる
体験、魚の干物や燻製づくり、地引網などの漁業体験など、かつ
て農家や漁家が多かったこの地域ならではの体験ができます。メ
ニューは各宿で工夫していて、宿によって違う内容のものあるの
で、当民宿組合か各民宿にお問い合わせください。

Qなぜ「体験」を行うようになったのですか？

ここ15年ほどの間に、教育旅行の内容も、単純に観光名所を
訪れるだけのものから、地域の自然や文化を学ぶ内容に変化して
きました。ただ宿に泊まってもらっただけではなく、その地域の魅
力を伝えることで、学びの深い学習になるようプログラム開発に
取り組んできました。

Q体験をしている時の子ども達の様子はいかがですか？

一見興味がなさそうな子ども達も、いざ始まってしまうと、真
剣に取り組んでくれます。体験の受け入れは手間や準備が大変で
すが、子ども達の一生懸命取り組む様子を見ると元気をもらうこ
とができます。これからも南房総の魅力を、体験を通して伝えて
いければと思います。

Qこれから来る方たちに一言お願いします

プロが教える体験、と言うわけにはいかないですが、普段の生
活の知恵や自然とのつきあい方を、宿のおじさん、おばさんたち
が一生懸命お伝えします。是非お越しください。

活動についての詳細はお問い合わせください

岩井民宿組合

連絡先（電話）0470-57-2088

たいぶさ樹木ずかん

アカメガシワ

（トウダイグサ科アカメガシワ属）



樹高5～10mになる落葉高木。
葉が柏のように大きくなることから
この名が付けました。春に出る若葉
は鮮やかな紅色をしており、まるで
花が咲いているように見えます。こ
れは、紫外線に弱い若葉を、赤い色
素が楯になって守っているのです。
体育館の近くでは背の低いアカメ
ガシワが生えているので、春の花々
と一緒に紅色の若葉を探してみてください♪

場所：体育館付近、野外炊飯場など

スタッフのつぶやき

テーマ「入学式の思い出は？」 スタッフの意外な一面(?)を紹介します。

忘却の彼方へ・・・それほど月日が経ったと
いうことか・・・ 香山（かやまん）

野球部に入ると決め、髪の毛に別れを惜しみ
つつ臨んだ高校の入学式。 白井（ねぎ）

高校の入学式はまさかの春の嵐で、なんと
猛吹雪だった・・・ 神保（ジン）

小学校入学式に発熱。出席するも翌日は休んで
しまい、初っ端出遅れるちょっぴり苦い思い出。
花嶋（ぼによ）

ドキドキした記憶しかなーい！ 松田（料理長）

中学、高校、大学と知り合いがいない状態での
入学だったのでときどきでした。
山崎（だいすけ）